

**高等学校等就学支援金事務処理システム**

**帳票レイアウト修正手順書**

**BD21318_**

**平成２６年　３月**

**文部科学省**

**目　　次**

[１． はじめに ３](#_Toc384972740)

[（１） 帳票雛形と帳票の関係について ３](#_Toc384972741)

[（２） 修正の手順の概要 ４](#_Toc384972742)

[２． 修正手順 ５](#_Toc384972743)

[（１） 帳票の文言設定ファイルのコピー ５](#_Toc384972744)

[（２） 『帳票レイアウト修正.xls』を開く ６](#_Toc384972745)

[（３） 修正したい帳票のシートを開く ７](#_Toc384972746)

[（４） 帳票レイアウト修正（帳票レイアウト修正.xls）の見かた ８](#_Toc384972747)

[（５）修正したい帳票の文言設定ファイル（.ini）をメモ帳で開く ９](#_Toc384972748)

[（６）文言設定ファイル（.ini）をメモ帳で修正 １０](#_Toc384972749)

[（７）文言設定ファイル（.ini）の修正終了 １１](#_Toc384972750)

[３． 参考：定義体ファイル（.rdlx、.rpx） １２](#_Toc384972751)

・本操作説明書について

本操作説明書は、「高等学校等就学支援金事務処理システム（V3）」についての帳票レイアウト修正手順を説明したものです。

帳票レイアウトの修正は基本できませんが、文言等の修正可能な箇所の修正手順を説明したものです。

本手順書に示した範囲外での修正に対しては、動作を保証できませんので、本手順書に従って修正をお願いします。

なお、様式第１号～第４号は省令によって様式が定められているため、変更は出来ません。

注意　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　本書に記載されているシステム名、製品名等は一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。　なお、本文中ではＴＭ、(R)マークは明記していない場合があります。

# はじめに

## 帳票雛形と帳票の関係について

高等学校等就学支援金事務処理システム（以下、就学支援金事務システムと略）はプリンタで帳票を印刷する場合、定義体ファイル（.rdlx、.rpx）に対して文言設定ファイル（.ini）と必要なデータを埋め込んで帳票出力（PDFファイル作成）を行なっています。

就学支援金

事務処理システム

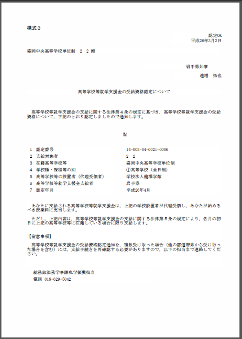
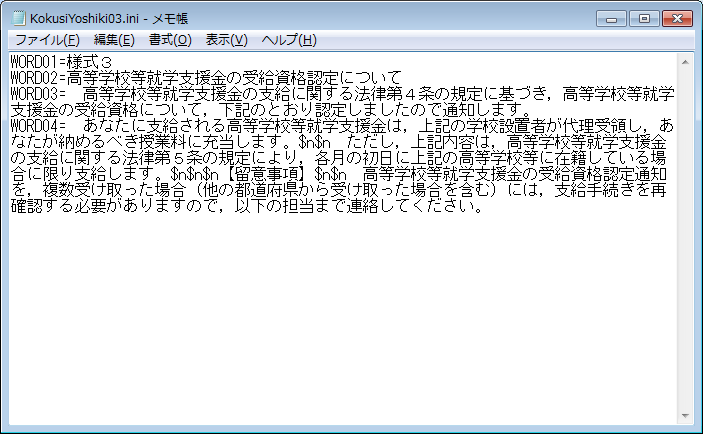


帳票出力

プリンタ



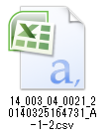
帳票印刷



定義体ファイル（XML形式）

文言設定ファイル（テキスト）

ＤＢ



県と学校間の

CSVファイル

PDFファイル

（reportoutフォルダ）

この定義体ファイル（.rdlx、.rpx）と文言設定ファイル（.ini）を修正する事で、印刷される帳票の文言を修正する事が可能となります。

ただし、定義体ファイルはXML形式で帳票のレイアウト等を定義していますので、本ファイルを修正することで帳票のレイアウトを修正することが可能でありますが、本ファイルに対して間違った修正をした場合、システムが帳票を作成できなくなります。したがって、文言を設定した文言設定ファイルを修正して下さい。

本手順書及び『帳票レイアウト修正.xls』に従って修正して下さい。

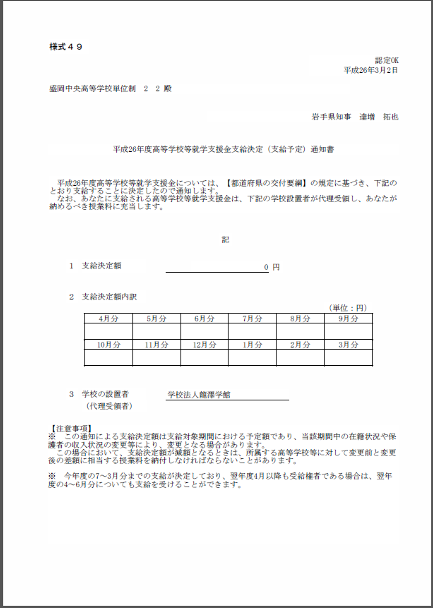
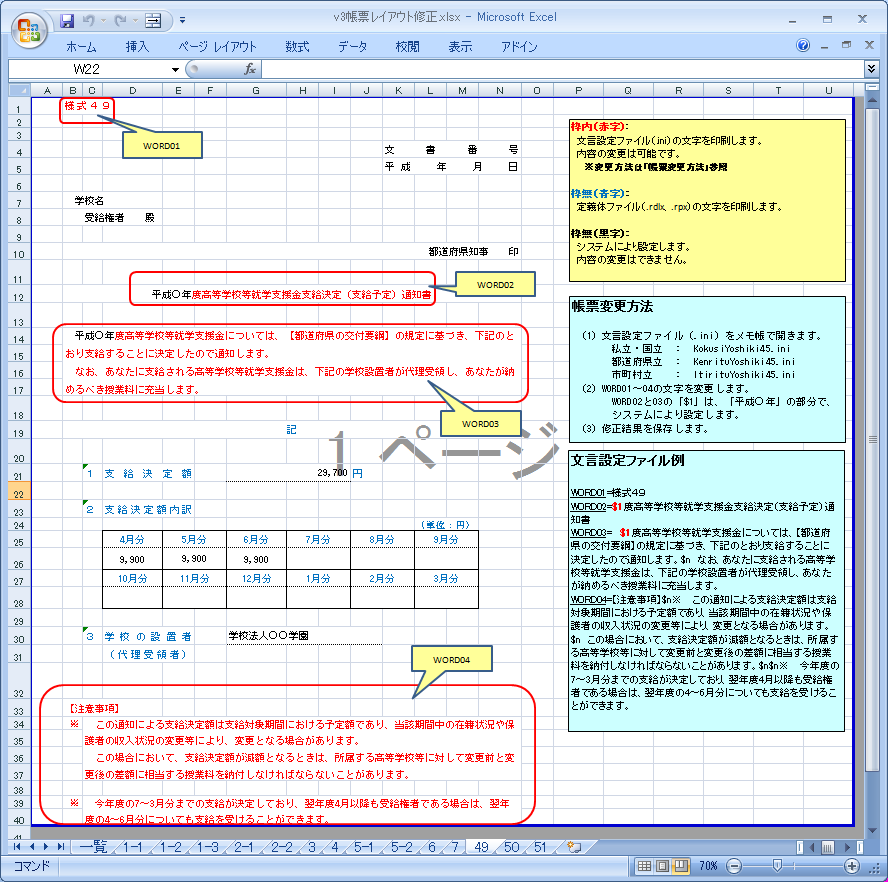
## 修正の手順の概要

帳票レイアウト修正（帳票レイアウト修正.xls）に従って、文言設定ファイル（.ini）を修正して頂きます。

修正の手順を下記に例示します。

②修正可能（赤字）

か確認

③ラベルを確認

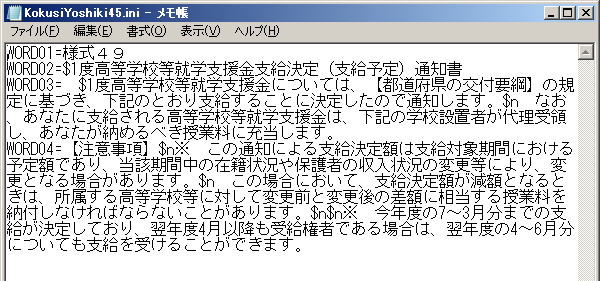
④帳票変更方法を確認

①修正したい箇所

修正したい帳票　　　　　　　　　　　　　レイアウト修正.xls

⑤文言設定ファイル（.ini）

をメモ帳で開く



⑥ラベルの行

⑦修正

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　文言設定ファイル（.ini）

なお、修正した文言設定ファイルは、就学支援金事務システムのパソコンに配布する必要があります。

文言設定ファイル（.ini）及び定義体ファイル（.rdlx、.rpx）は、学校用と都道府県用は同一ファイルとなっています。都道府県用システムで修正したファイルは、学校用システムにコピーすることで学校用として利用可能です。

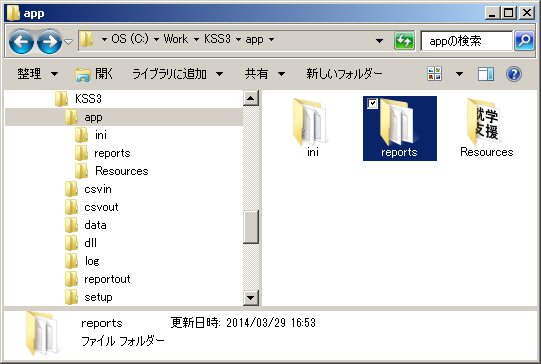
# 修正手順

## 帳票の文言設定ファイルのコピー

帳票の文言設定ファイル（.ini）に対して間違った修正をした場合は、就学支援金事務システムが正常に動作しなくなる可能性があります。

したがいまして、本作業前には必ずコピーを作成し、元に戻せるようにして下さい。

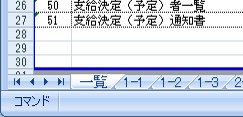
格納フォルダ：KSS3\app\reports



フォルダごとコピー

## 『帳票レイアウト修正.xls』を開く

修正対象となる帳票の一覧は、『帳票レイアウト修正.xls』の「一覧」のシートに記載しています。



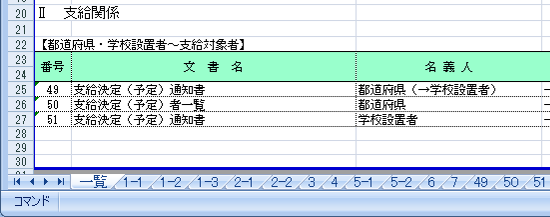
文言設定ファイルの一覧

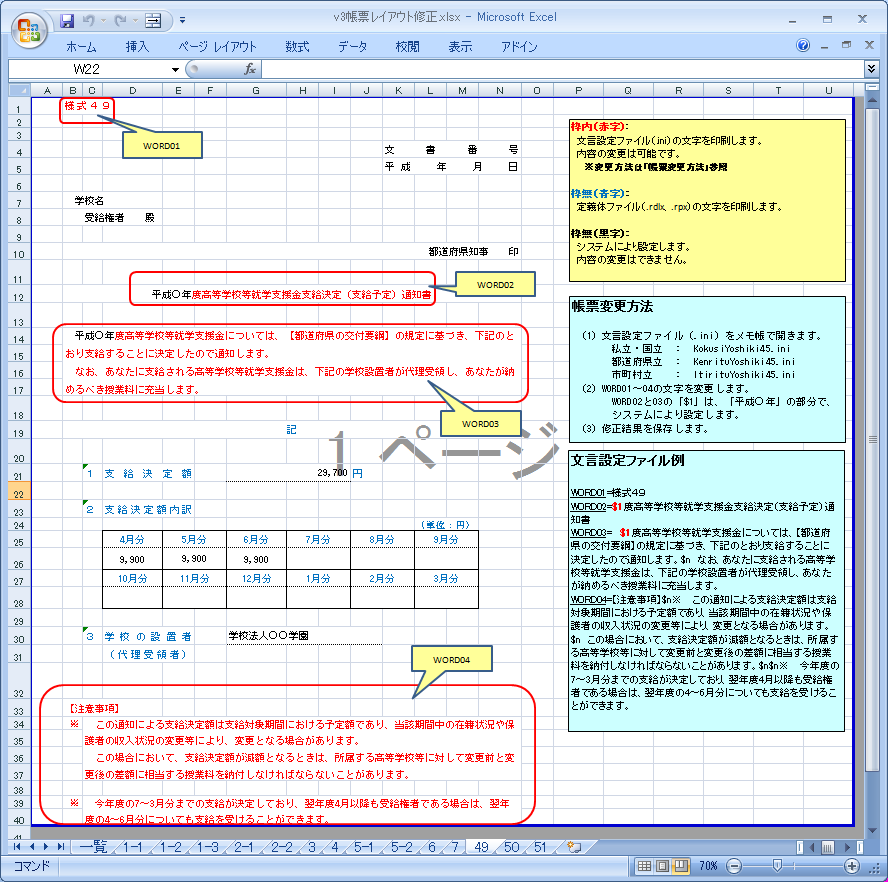
帳票の一覧



## 修正したい帳票のシートを開く

『帳票レイアウト修正.xls』にて、修正したい帳票のシートを開いてください。



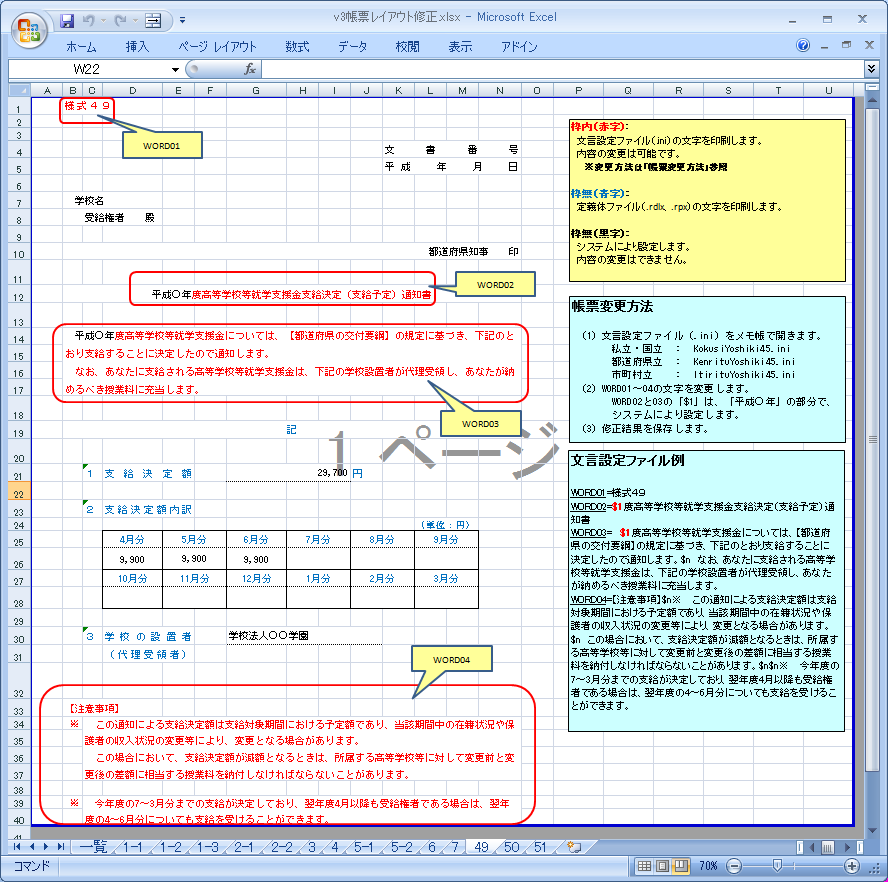


## 帳票レイアウト修正（帳票レイアウト修正.xls）の見かた

帳票レイアウト修正（帳票レイアウト修正.xls）には、文言設定ファイル（.ini）との対応が記載されています。

帳票変更方法

文言のラベル



文言設定ファイルを例示

文言設定ファイルのファイル名等を記載

変更可能な

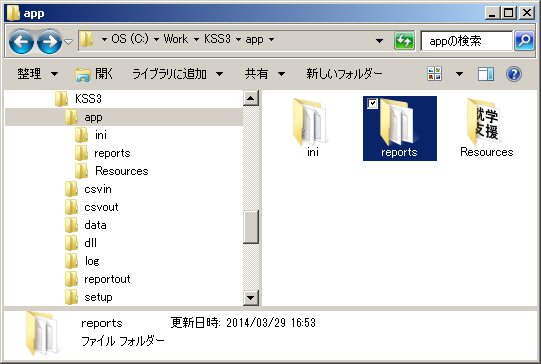
文言（赤字）

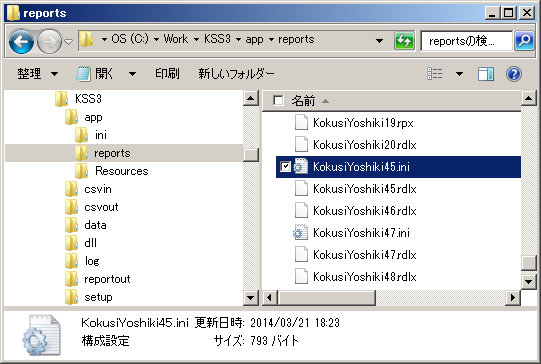
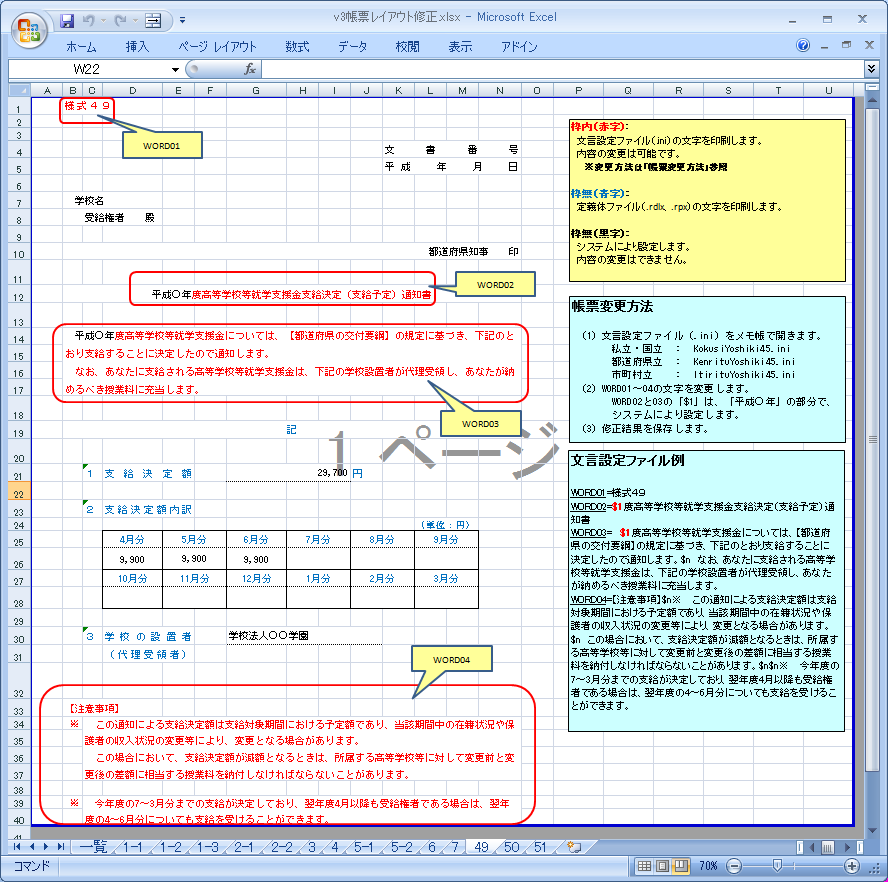
帳票レイアウト修正（帳票レイアウト修正.xls）は色分けして変更の可否を示したものですが、文字色による変更の可否は、下記の通りとなっています。なお、対象となる様式により多少異なりますので、詳細は各シートの「帳票変更方法」を確認してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **枠** | **文字色** | **雛型の変更可否** |
| 枠有 | 赤文字 | 文言設定ファイル（.ini）の文字を印刷します。  内容の変更は可能です。  赤字に該当する文言設定ファイルの文字は、黄色の吹き出しで記載したラベルの部分です。 |
| 枠無 | 黒文字 | システムにより設定します。  内容の変更はできません。  　　※様式第１号～第４号は変更できないため、全て黒文字です |
|  | 青文字 | 定義体ファイル（.rdlx、.rpx）の文字を印刷します。  XML形式の帳票レイアウトを定義したファイルです。 |

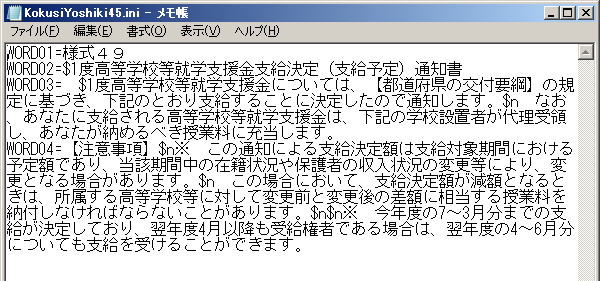
## （５）修正したい帳票の文言設定ファイル（.ini）をメモ帳で開く

appフォルダのreportsフォルダを開いてください。



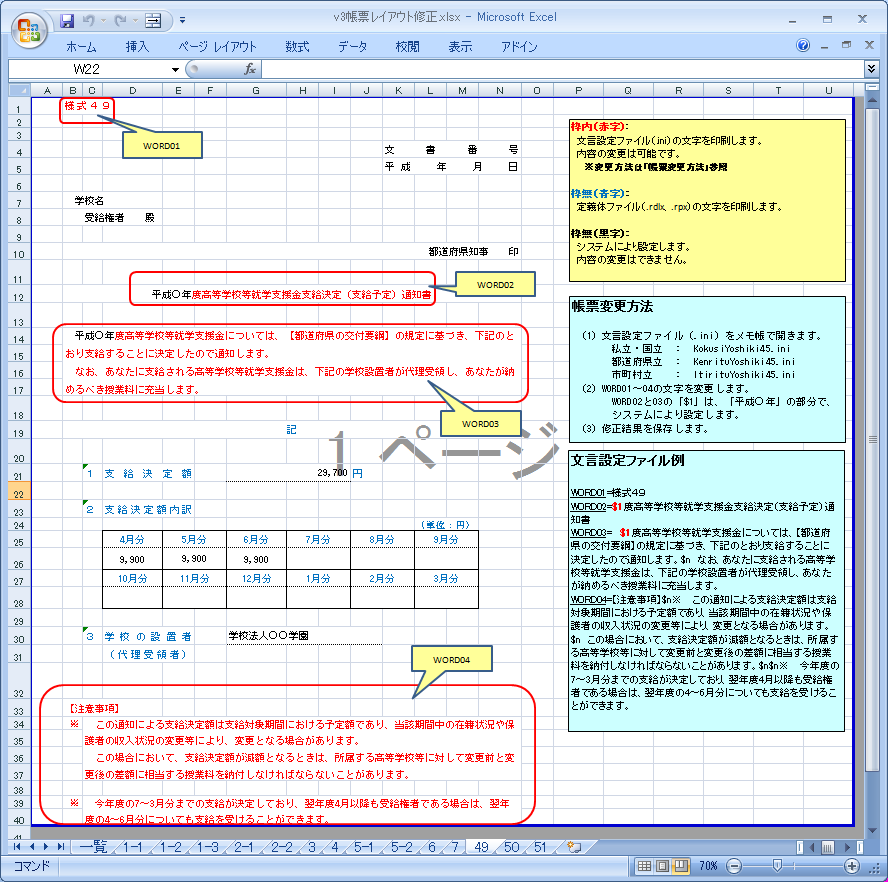


帳票変更方法に書かれた、app\eportsフォルダにある文言設定ファイルを開いてください。



「様式４９　支給決定（予定）通知書」の私立用を開いた例

## （６）文言設定ファイル（.ini）をメモ帳で修正



ラベルを確認

WORD03

修正したい箇所

様式49の【都道府県の交付要綱】の文言を修正したい場合

WORD03の行の【都道府県の交付要綱】の文字をメモ帳で修正

文言設定ファイルをメモ帳で修正

|  |
| --- |
| WORD01=様式４９  WORD02=$1度高等学校等就学支援金支給決定（支給予定）通知書  WORD03=　$1度高等学校等就学支援金については、【都道府県の交付要綱】の規定に基づき、下記のとおり支給することに決定したので通知します。$n　なお、あなたに支給される高等学校等就学支援金は、下記の学校設置者が代理受領し、あなたが納めるべき授業料に充当します。  WORD04=【注意事項】$n※　この通知による支給決定額は支給対象期間における予定額であり、当該期間中の在籍状況や保護者の収入状況の変更等により、変更となる場合があります。$n　この場合において、支給決定額が減額となるときは、所属する高等学校等に対して変更前と変更後の差額に相当する授業料を納付しなければならないことがあります。$n$n※　今年度の7～3月分までの支給が決定しており、翌年度4月以降も受給権者である場合は、翌年度の4～6月分についても支給を受けることができます。 |

文言設定ファイルの書式

ラベル１=文言１

ラベル２=文言２

なお、文言設定ファイルの「$n」は、改行を示します。

「＄1」「$2」は帳票ごとに意味が違います。様式４９においては、$1は「平成○年」をシステムが設定します。詳細は各シートの「帳票変更方法」を確認してください。

## （７）文言設定ファイル（.ini）の修正終了

修正が終わった場合は、メモ帳で通常の方法で保存します。

保存し終わりましたら、補助金事務処理支援システムにて帳票出力を行い、動作を確認してください。

何か問題がありましたらば、再度修正して頂くか、コピーして保存した修正前の状態に戻してください。

正常に動作する事が確認できましたら、必要に応じて補助金事務処理支援システム利用者に、修正した文言設定ファイルを配布してください。

都道府県用システムで修正した文言設定ファイルを、学校用システムの文言設定ファイルに上書きすることで、学校用システムで利用可能です。

# 参考：定義体ファイル（.rdlx、.rpx）

帳票レイアウトを定義する定義体ファイル（.rdlx、.rpx）は、XML形式で定義されています。



帳票レイアウト修正.xlsにて、青字で定義された文字は定義体ファイル（.rdlx、.rpx）で定義しています。これらの文字はレイアウトに影響が大きく、文言設定ファイルとしての定義を控えた文言であります。

したがいまして、定義体ファイル（.rdlx、.rpx）の修正が必要な場合は、別途ご相談ください。

以上